

第 50 回千葉県体操競技ジュニアカップ要項

主催：千葉県ジュニア体操クラブ連盟

主管：千葉県ジュニア体操クラブ連盟

共催：千葉県体操協会

後援：銚子市体操協会

1. 期 日 令和 7 年 4 月 19 日 (土)

男子 B クラス競技・女子 B クラス競技

2. 会 場 銚子市体育館 (銚子市前宿町 1140 Tel.0479-24-9559)

3. 参加資格

- (1) 千葉県ジュニア体操クラブ連盟加盟クラブ員とする。
- (2) 千葉県ジュニア体操クラブ連盟が特別に認めた者とする。

4. 競技に関する注意事項

(1) クラスとその対象について

男子	女子
・ B I クラス (小学 2 年生以下)	・ B I クラス (小学 2 年生以下)
・ B II クラス (小学 3・4 年生)	・ B II クラス (小学 3・4 年生)
・ B III クラス (小学 5・6 年生)	・ B III クラス (小学 5・6 年生)

(2) 演技中の服装について

- ゼッケンは各自で作成すること。
- 所属クラブのマークを必ずつけること。

5. 表 彰 各クラスの個人総合得点上位 1 位～8 位を表彰する。(個人総合 1 位～3 位はメダル)

6. 運営に関する事項

(1) 大会保険ならびに大会期間中の傷害について

- ① 傷害保険の範囲内とする。
- ② 競技中の負傷に対する応急処置は主催者側で行うが、その他の責任は負わない。

(2) 器械器具について

ゆか (タンブリング) は、スポンジタイプとする。

(3) 炭酸マグネシウム・霧吹き等の必要なものは、各所属で準備する。

(4) 演技写真および映像撮影について

撮影は、許可証の配布された者のみとする。撮影時は観客席に座り、周りの迷惑にならないように撮影すること。※撮影業者を入れる予定。

(5) ゼッケンについて

ゼッケンは割当に従って、各所属にて作成する。
ゼッケンの大きさは、横 18 c m、縦 13 c m とし、男子は黒字、女子は赤字とする。

(6) 帯同審判について

- ① 参加団体は参加する男女別に帯同審判を原則として派遣する。
- ② 交通費及び謝金、昼食費は所属クラブ役員と同等とする。
- ③ 帯同審判は今年度の (公財) 日本体操協会 Web 登録を完了した者に限る。

- ④ 派遣できない場合は、審判派遣費として男女各 10,000 円/日を納付する。
- ⑤ 派遣審判の同意を確認の上、参加申し込みまでに必ず報告する。
- (7) 補助役員の派遣は不要とする。
- (8) 会場準備、片付けについて
器具の片付けを連盟役員及び各クラブチーム監督、コーチ、保護者で行う。

7. 参加申込

(1) 参加料

1名5,000円(参加料、記念Tシャツ代、保険料、その他)

振込先 京葉銀行 志津支店 普通 5125581

千葉県ジュニア体操クラブ連盟 代表 山岸信行

(2) 申込方法

申込締切日までに令和7年度加盟金・参加料等の振込明細ファイルと参加申込ファイルをメールにて送信する。

(3) 申込先 第50回大会事務局 健伸スポーツクラブ 木下紘一郎 宛

メールアドレス: kenshinsportsclub@yahoo.co.jp

(4) 申込締切日 令和7年3月7日(金) 必着

8. その他

- (1) 女子ゆかの伴奏用機器は連盟にて用意しますが、持込伴奏用機器の使用を許可する。
- (2) 参加承諾書は各団体にて保管する。
- (3) 競技時程、班編成については事務局にて決定する。
- (4) 競技時程等は、各所属に2週間前を目安に事務局より連絡する。

(5) 各クラスの対象、種目、採点規則および器具基準

男子 B クラス

クラス名	B I	B II	B III
対象	小学 2 年生以下	小学 3・4 年生	小学 5・6 年生
採点規則 種目	千葉県小学生ジュニア適用規則・跳馬（とび箱）基礎点 自由演技 4 種目		
B クラス ルール 器具基準	ゆか：全面使用または、往復での演技でもよい。70 秒以内		
	円馬：5 回以上	円馬：7 回以上	円馬：10 回以上
	跳馬 110 or 120cm とび箱を使用の場合 ：縦または横 70 c m～110 c m 程度 2 助走 2 演技		跳馬 110 or 120cm 2 助走 2 演技
	鉄棒の高さ：200 c m～265 c m（着地マットで調整可）		

女子 B クラス

クラス名	B I	B II	B III
対象	小学 2 年生以下	小学 3・4 年生	小学 5・6 年生
採点規則 種目	千葉県小学生ジュニア適用規則・跳馬（とび箱）基礎点 自由演技 4 種目		
B クラス ルール 器具基準	跳馬 110 or 125cm とび箱を使用の場合 ：縦または横 70 c m～110 c m 程度 2 助走 2 演技		跳馬 110 or 125cm 2 助走 2 演技
	段違い平行棒の高さ：着地マットで調整可		
	平均台の高さ：着地マットで調整可 90 秒以内		
	ゆか：全面使用または、往復での演技でもよい。90 秒以内		

千葉県体操競技ジュニアカップ男女跳馬（とび箱）基礎点（平成 30 年 4 月 1 日版）

1) 跳馬においては、以下の表のようにそれぞれの跳越の基礎点を定める。

a)前転とび（ヤマシタとび）群	b)ツカハラとび群	c) 開脚とび・屈身とび群
・前転とび 9.40	・かかえ込みツカハラ 9.60	・開脚（閉脚）とび 8.60
・前転とびひねり 9.40	・屈身ツカハラ 9.80	・屈身とび 9.00
・前転とび 1 回ひねり 9.60		・伸身とび 9.40
・前転とび 3/2 ひねり 9.70		・伸身とび 1 回ひねり 9.60
・前転とび前方宙返り 9.80		

2) 安定した着地や、優れた跳越に対して 0.20 までの加点を与える。

3) 距離や馬体軸からのはずれに対する線は引かない。しかし、飛距離および跳馬の中心からの軸ずれに応じた減点はある。

4) これらに定めない事項については、日本体操協会制定の採点規則を適用する。